

動計画』に基づく施策の完遂^{かんすい}を目指した着実な実行はもとより、引き続き『日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に係る防災・減災対策』『カーボンニュートラルの実現に向けた環境政策』『厚岸霧多布昆布森国定公園の誕生に伴う観光振興施策』の3点を重点施策として推進するとともに、ポストコロナを見据えた新時代の創造に向かつて全力を傾けてまいります。

また、厚岸町の飛躍的な発展に大きな貢献が期待される北海道横断自動車道根室線『尾幌糸魚沢道路』の早期完成と『別保・尾幌間』の計画段階評価の促進を国へ強く要請してまいります。

さらに、いよいよ本年9月17日に



天皇皇后両陛下のご臨席^{りんせき}を仰ぎ^{あつ}、厚岸町を舞台に開催される第42回『全国豊かな海づくり大会』北海道大会の成功に向けて、北海道や厚岸漁業協同組合との連携はもとより、地元関係者や町民の皆さんの協力を得て万全な準備を進めてまいります。

そのほか、本年度は、令和7年度を始期とする『第6期厚岸町総合計画・後期行動計画』の策定に着手いたします。現計画の評価・検証はもとより、まちづくりの主人公である町民の皆さんの声をしっかりと聴く取り組みを行い、それぞれの分野における『めざすまちの姿』を確実に実現すべく計画づくりを進めてまいります。

主要な施策の推進

令和5年度において、私が取り組む主要な施策の推進について、『第6期厚岸町総合計画』の5つの将来像に沿って申し上げます。

自然と調和し、だれもが安全・安心で快適に暮らせるまち

環境保全については、第42回『全国豊かな海づくり大会』北海道大会のテーマに沿い、世界的な問題となっている海洋プラスチックごみ対策について、厚岸漁業協同組合と連携し、海岸漂着ごみや漁業者が操業中



に回収した漂流・海底ごみの適正な処理を引き続き進めるとともに、同大会を機として、北海道および公益財団法人海と渚環境美化・油濁^{ゆだく}対策機構との共催による海浜清掃を実施いたします。

また、『第2期厚岸町豊かな環境を守り育てる基本計画』に基づき、町民、事業者との協働による厚岸町クリーン作戦などの取り組みを引き続き実施してまいります。

地球温暖化対策については、『厚岸町再生可能エネルギー導入目標計画』に基づき、町内全域での脱炭素社会の実現に向け、町民、事業者を含めた一体的な施策を展開するため、『厚岸町地球温暖化対策実行計画・区域施策編』を策定いたします。

エネルギーの有効利用については、役場庁舎における再生可能エネルギーの利用推進のため、太陽光発電設置事業者からの電力購入を行うほか、公用車における省エネルギー化の推進のため、電気自動車とプラグインハイブリッド車を導入してまいります。

また、環境への負荷の少ないまちづくりを推進するため、町民、事業者を対象として、再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの推進に関する勉強会を開催いたします。

水道事業については、新たな水道水源の確保に向け、大別地区における地下水調査を引き続き実施するほか、新たに奔渡地区および宮園地区において老朽化した水道管更新整備の実施設計を行います。

簡易水道事業については、引き続き上尾幌地区において老朽化した水道管の更新整備を進めるとともに、太田・片無去地区における営農用水の安定供給を図るため、道営事業と合わせて実施する水道施設更新整備の実施設計を行うほか、地方公営企業法の全部適用に向けた移行事務を進めてまいります。

下水道事業については、内水浸水想定区域図を基に、内水ハザードマップを作成するほか、白浜4丁目地区と新たに湾月地区における汚水管整備の実施設計や、終末処理場など